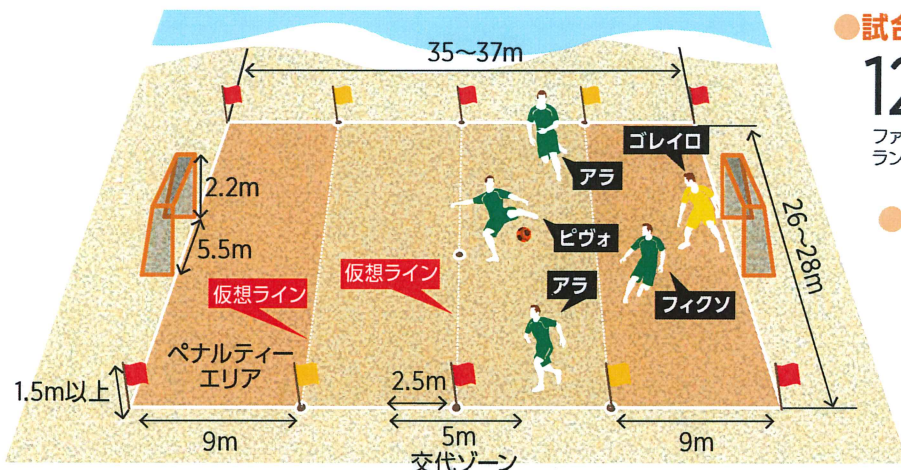


ビーチサッカーのルールを知ろう

(公財) 日本サッカー協会ビーチサッカー競技規則より

ビーチサッカーは1チーム5名で試合が行われる。試合時間は12分間の3ピリオドで選手交代は自由。砂で地形が不規則のため、多くのプレーがボールを浮かせる足技からはじまり、アクロバティックで華やかなプレーが特徴のひとつだ。ルールを知ってビーチサッカーをもっと楽しもう!



● 試合時間

12分間 × 3ピリオド

ファウルの場面など審判員が時計を止めない限り、ランニングタイムで行われる。

● 競技者

1チーム5人

● ポジション

サッカーで言うと、GKはゴレイロ、DFはフィクソ、MFはアラ、FWはピヴォ

特有のルール

- サッカー5号球と同じ大きさで少し柔らかい専用ボールを使用
- シューズの着用は認められない
- スネあてのような硬いプロテクターを身につけることはできない
- オフサイドはなし
- タッチラインから出た場合、再開方法はキックインまたはスローインから選択できる
- 退場者が出た場合、ペナルティーとして2分間選手の補充ができない。人数の多いチームが2分以内に得点した場合、その時点で選手の補充が認められる

● フリーキック

全てのファウルは直接フリーキックとなり、壁をつくることができないため、大きなチャンスとなる。キッカーは足やボールを使って砂で小さな山をつくり、その上にボールを設置することで強烈なシュートを放つことができる。原則としてファウルを受けた選手がキックする。

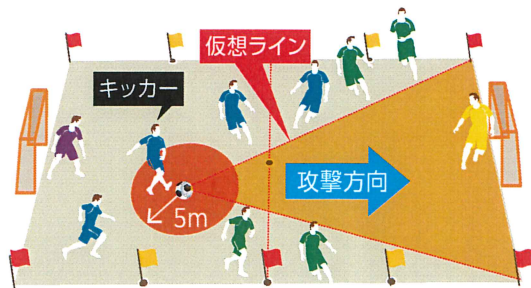
相手ハーフからのフリーキック

キッカー以外の選手はボールから5m以上離れる。相手ゴールキーパー以外の選手はフリーキック位置を基準とする仮想ラインより前には出ることができない。



自チームのハーフからのフリーキック

相手選手はボールから5m以上離れる。相手ゴールキーパー以外の選手はボールと各コーナーの間の仮想エリアの中に入ることができない。



ここが見どころ!

● オーバーヘッドキック

ビーチサッカーの魅力の一つであるオーバーヘッドキック。攻撃側の選手のコントロール下にボールがあるときに接触すると守備側のファウルとなる。



● ゴールキーパーの攻撃参加

ゴールキーパーは“第5のフィールドプレーヤー”といわれるほど重要なポジション。ペナルティーエリア内で4秒以上ボールをコントロールすることはできないため、ペナルティーエリアの外に運び、ときには強烈なシュートでゴールネットを揺らす。

